

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人うしおだ	代表者	倉石 奈津美	法人・事業所の特徴	その人らしさを尊重し、小規模多機能ならではの家庭的な温もりのある場所、サービスを提供できるよう努力しています。コロナ禍でも楽しんで利用できるよう感染対策を講じながらイベント企画や四季を感じていただけるような外出企画も行っています。
事業所名	小規模多機能こすもす	管理者	前田 晃一		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	人	1人	2人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・利用開始前の情報収集としてアセスメントしADL表を作成しスムーズに利用できるように活用していく	・利用開始前に作成したADL表を活用。また朝の申し送り時にもスタッフ間で情報共有することができた。	・知り得た情報を基にケアの統一化を行ってほしいという意見があり。 ・情報共有の徹底を行ってほしい	・今後も継続して情報集に努め、ケアの統一化を図り、利用者にとってより良いサービスを行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・新型コロナウイルス感染症対策に努め見学・相談に応じられるような環境作りに努めていく。	・毎日の環境整備、掃除、消毒、換気などの実施。 ・職員の定期的な抗原検査の実施。 ・相談・見学の随時受け入れ	・相談、見学を良く受け入れているという意見あり。 ・感染予防対策ができていると意見あり。	・今後も感染予防対策を徹底しながら安心して利用・相談・見学ができる環境作りに努める
C. 事業所と地域のかかわり	・町内会・老人会・民生委員など地域との積極的な交流に努める	・コロナ禍の影響もあり地域のイベントは自粛することもあったが外出レク・散髪など地域資源を活用することはできた。	・今後も感染予防に努め地域資源を積極的に活用してくださいという意見があり。	・今後も参加できそうな地域のイベントには積極的に参加し、地域資源も引きつづき積極的に活用していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・外出レクや買い物・散髪など利用者のニーズに合わせた企画を検討し、感染予防に努めながら実施していく。	・感染予防に努め通院や理美容、近隣公園、近隣の掃除など外出企画にも取り組むことができた。	・今後も感染予防に努め外出する機会を増やしてくださいという意見があった。	・今後も感染予防に努め利用者のニーズに合わせた企画を検討していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議で頂いた意見を参考に、職場会議で検討し業務改善を行う。	・コロナ禍の影響で書面会議が多かったが、感染状況を検討しながら事業所開催も行うことができた。	・独居で認知症利用者の受け入れも行ってくださいと利用者・家族に寄り添った援助を今後も継続するよう要望があった。	・運営推進会議での意見・要望を活かせるよう職場会議で検討し、業務改善に役立てる。

F. 事業所の 防災・災害対策	・感染状況に応じて地域と連携しながら消防・水害訓練を実施していく。	・消防署の職員の方に消防訓練に参加していただき、「救急対応の講義と AED の使い方について学習会を開催した。	・法人全体で消防訓練に取り組んでいると消防署職員の方から評価をいただいた。	・来年度は防災の BCP を作成し訓練を実施していく。
--------------------	-----------------------------------	---	---------------------------------------	-----------------------------